

新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養に関する 緊急アンケート結果について（中間取りまとめ） R2.5.7

当協会は、本年4月に開始された、新型コロナウイルス感染症の無症状・軽症患者（「軽症者等」）に係る「宿泊療養」（都道府県等が用意する宿泊施設での安静・療養を行う。）が、全国に広がりつつあることを踏まえ、去る4月21日、会員企業を対象に、各地における「宿泊療養」に伴うリネン類の取扱いに関する緊急アンケート調査を実施しました。ご協力いただいた各社の関係者の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

5月7日までに回答いただいたアンケートの結果、都道府県等或いは顧客ホテル等からの要請に応じて、既に「宿泊療養」に協力している会員企業は27社ありました。これらの回答をもとに集計結果の概要をお知らせします。

厚生労働省は、軽症者や無症状の人に自宅療養より宿泊施設の利用を優先してもらう方針を示していますが、4月28日時点で8,711人の感染者のうち、宿泊施設での療養は862人とどまり、自宅療養1,984人を大きく下回っています。全国で宿泊施設の確保数約12,000室と報じられるなか、まだ約7%しか利用されていません。今後、「施設では家族への感染が防げるほか、看護師や保健師が常駐し入院への切り替えもスムーズだ」ということが周知されるにつれて宿泊療養への移行が進み、会員各社への協力要請も増加していくものと見込まれます。

既に宿泊療養の実施について関係方面と協議中の会員企業（7社）や、今後、新たに「宿泊療養」に協力することとなった会員企業の皆さまには、状況に応じ本アンケートの追加提出や修正等を行っていただくようご協力をお願いします。

[集計結果の概要]

質問1 事業の実施主体、協力ホテル等について

- ・実施主体（都道府県等）数：27（重複あり。）
- ・ホテル等の数：27
支部別：東北1 関東10 甲神静1 東海2 近畿8 中国1 四国2 九州2
総室数：8,168室（うち対象室数：5,962室。「未定、不明」の回答7社あり。）
- ・事業開始時期：4/8～（順次）

質問2 リネン類の取扱い

①リネン類の種類は？

1 シーツ 2 デュベカバー 3 ピロケース 4 バスタオル 5 フェイスタオル 6 バスマット 7 浴衣 8 その他

パターン 1	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	5社
パターン 2	1, 2, 3, 4, 5, 6	5社
パターン 3	1, 3, 4, 5, 6, 7	2社
パターン 4	1, 3, 4, 5, 6	7社
パターン 5	1, 2, 3, 4, 5	1社
パターン 6	1, 2, 3, 6	2社
パターン 7	1, 2, 3	1社

パターン 8	1,	3,	6	1社
パターン 9	1,	3,		2社
パターン 10	1			1社

・デュベカバーについては、13社が対象外となっている。アッパーシート利用（1社）、中途からシート2枚遣いに変更した例がある（1社）。

・「その他」の内訳は、ガウン（3社）、ナイトウェア（1社）、ベッドパット（2社）

②納品方法は？

パック	:	3社
バラ	:	18社
記載なし	:	6社

・当初はパック納品したが、今後バラ納品に変更することを交渉する。（1社）

③使用済みリネンは？

実施主体（都道府県等）によって、すべて廃棄処分される : 27社（推定1を含む）

④使用済みリネン類の消毒処理は？

実施主体が一次処理	:	7社
その他 「廃棄処分のため消毒はなし」と解釈した回答	:	9社
不明（実施主体に任せているを含む）	:	5社
空白（回答なし）	:	6社

（注）アンケートの質問は、「全て廃棄」の場合であっても、作業従事者等への感染防止のため消毒処理を行っていた
 だくことを想定したもの。

⑤一次消毒処理の方法は？

次亜塩素酸ナトリウムを噴霧・注入	:	5社
その他 「廃棄処分のため消毒はなし」と解釈した回答	:	6社
不明	:	7社
空白（回答なし）	:	9社

⑥スタッフ（行政、自衛隊、医療班）等のリネン類の取扱いは？

軽症者等と同じ	:	19社
通常通り	:	1社
不明	:	4社
空白（回答なし）	:	2社

質問3 契約の相手方は？

事業の実施主体（都道府県等）	:	11社
ホテル等	:	13社
空白（回答なし）	:	3社